

1 令和8年度第1回あきる野市地域公共交通協議会（書面開催）の結果報告

地域公共交通に関する市民アンケート調査の実施に当たり、アンケート調査票（案）に対して、書面でご意見をいただきました。

■意見受付期間

令和8年6月19日（金）から7月3日（金）まで

■意見提出状況

委員18人中18人から回答（意見あり：8人、意見なし：10人）

■意見の内訳

提出された意見：15件

- ・アンケート調査票に関する意見：9件（個別の設問に関する意見：6件、レイアウトなど調査票全体に関する意見：3件）
- ・アンケートの調査手法、分析方法等に関する意見：6件

2 調査票の主な修正内容

いただいたご意見を踏まえ、調査票を修正しました。修正後の調査票は、資料3-2（依頼状）及び資料3-3（調査票）のとおりです。また、ページ数等の調整のため、調査票の1、2ページに掲載していた調査依頼文章を、A4両面1枚の依頼状として別紙に分けました。

	項目	主なご意見(概要)	調査票への反映内容
1	用語説明の追加・修正について	「地域公共交通」と「公共交通」の違いの説明が分かりづらいと感じる。 一般の方に分かりづらい「グリーンスローモビリティ」や「パーソナルモビリティ」の説明を追記してはどうか。	依頼状裏面下部に、本市における「地域公共交通」の具体例を記載し、用語説明の構成を見直しました。 調査票16ページ下部に、「グリーンスローモビリティ」と「パーソナルモビリティ」の用語説明を追加しました。
2	市の地域公共交通の評価(満足度)に関する設問について	問28「地域公共交通の安全性や耐災害性に対する評価」の設問について、回答者(市民)が理解・回答しやすい表現にした方がよい。	回答者が自身の実感に基づき評価・回答しやすい設問となるよう、設問文や選択肢の表現を修正しました。 また、問27及び問29も同様に表現を統一しました。
3	調査票全体のレイアウトについて	選択肢を囲んでいる破線が見づらいと感じる。	選択肢の行間を広げるなど、調査票全体のレイアウトを調整し、視認性の向上を図りました。

そのほか、アンケート調査の参考資料として、地域公共交通に関する市の取組を紹介する資料（資料3-4）を調査票に同封しています。

3 （参考）今後のスケジュール

令和8年9月

アンケート調査実施
(対象者3,000人)

※調査票は9月9日に発送済み

令和8年11～12月頃

回収状況及び速報値の報告
(第3回協議会)

令和9年1～2月頃

分析結果の報告
(第4回協議会)